フライングディスクゴルフ

			期待	され	,る;	舌動	の効果				
思考力	判断力	表現力	コミュニケーション能力	体力	生命の尊重	感動する心	知識•技能	協調性	主体性	問題解決能力	課題発見能力
	0			0			0				
対 象				時 期				時間			
高学年向け				通年				約2時間			

活動の概要

敷地内に設置されたホール・タイヤ・空き缶に、ディスクを投げ入れたり当てたりして、投数を競うゲーム。18ホールと9ホールの2コースから選択できる。ゲームのルール説明は自然の家職員が行う。団体指導者はゲーム中、児童・生徒の健康状態を観察し、安全面の徹底を図る。終了後の用具の返却、反省などは団体で行う。

自然の家で準備すること	利用者で準備すること			
ロ ディスク ロ スコアカード	□ 野外活動に適した服装			
ロ フライングディスク	(長そで、長ズボン、帽子、軍手、タオル)			
ロ ゴルフマップ ロ 無線機	□ 水筒 □ 筆記用具 □ 救護セット			
	□ 事前のグループ編成(1班4~6人程度)			
err de la				

省 恵 点

- 〇敷地内は、斜面や地面が不安定な場所が多いため走らない。
- 〇児童・生徒は必ず班で行動し、怪我などの緊急時には近くの団体引指導者へ知らせる。
- 〇事故、天候等の急変が発生した場合、無線機を使って自然の家(職員)に連絡し、指示を受ける。
- 〇人員の確認や健康観察を徹底する。
- 〇ディスクを木に引っ掛けないように気を付ける。
- 〇ディスクを投げる時には周囲を確認し、声をかける。ホール近くにいるものはホールから離れ、ディスクが人にあたらないように注意する。

おすすめポイント

- 〇ホールインワンを狙い、子どもから大人までが競い合い、楽しむことができる。
- 〇ディスクを投げる楽しさや、上手に投げることができたときの達成感がある。

		活動内容(手順)	
所要時間	項目	内 容	
事前	事前打ち合わせ	□範囲等の打ち合わせを行います。 □チェックポイントの確認を行います。 □活動班の確認をします。 □活動前に態度決定を行います。※利用者体調・天候状況など	
	準備物の確認	□野外活動に適した服装の確認。水分補給関係の準備物の確認 □無線機を借用	
10分	事前説明 目的の確認	□フライングディスクゴルフの説明を受けます。 ・コース ・スコアカードの使い方 ・注意事項など □役割分担 ※グループ内の役割を決めます。 □引率者とのチェックポイントを確認し移動します。 □目的、目標の確認をします。	
50分 ~100分	活動開始	□班ごとが重ならないようにホールに引率者が誘導する。□ゴール時にスコアの集計、ふりかえりを行います。	
10分	まとめ	□健康観察を行います。 □目的が達成されたか確認します。 ・各班の代表の感想発表 ・引率の方の講評 □マダニがついていないかの相互チェック □次の活動の準備を行います。	